

No.	実施大学	授業科目名	担当教員	単位数	開講区分	曜日	予定回数	時間	実施場所	定員
60	東京純心大学	老年看護学概論	塚本 都子 看護学部 教授	1	後期		8		東京純心大学	5

#### 【到達目標】

1. ライフサイクルからみた老年期にある対象の身体的・精神的・社会的特徴を説明できる。
2. 高齢者を取り巻く保健医療福祉の動向や課題を述べるができる。
3. 高齢者の権利擁護について説明できる。
4. 老年看護の理論と概念について述べるができる。
5. 高齢者の健康障害の特徴をふまえ、看護の原則と目標を説明できる。

#### 【授業の概要】

本科目は、ライフサイクルからみた老年期にある対象の身体的・精神的・社会的な特徴を疑似的な生活体験をもとに学ぶ。具体的には、避けることのできない生理的な老いについて、高齢者疑似体験をとおり、筋力・視力・聴力低下など身体的変化や心理面への影響を明らかにし、理解を深める。また、フレイルやサルコペニアにつながる視点から、高齢者個々の日常生活への影響について考察する。少子超高齢社会がすすむ現在、我が国の老年人口の推移と将来推計の特徴をふまえ、世帯構成や要介護者の増加要因を理解し、高齢者を取り巻く保健医療福祉の動向や課題について学ぶ。さらに、自己のエイジズムの傾向を知り、老年看護を支える理論・概念をおさえ、高齢者の権利擁護を基盤とした老年看護の役割と目標を学修する。

#### 【授業内容】

1. イントロダクション
  - (1) 老いのイメージ
  - (2) 高齢者の健康
  - (3) 加齢と老化
  - (4) フレイルとサルコペニア
2. 3. 老年期にある対象の身体的特徴
  - (1) 老化の疑似的生活体験 【グループ演習】
    - ① 視力低下、視覚障害
    - ② 手指の巧緻性の低下
    - ③ 聴覚低下
    - ④ 全身の筋力や関節可動域の変化
  - 2) 臓器・器官別の加齢性変化
    - (1) 脳・神経系 (2) 心・血管系
    - (3) 呼吸器系 (4) 消化器系
    - (5) 腎・泌尿器系 (6) 骨・筋・運動器系
    - (7) 造血器・生殖器系
4. 老化による日常生活への影響
  - (1) 身体的側面の変化
  - (2) 知的・認知的側面の変化
  - (3) 心理的側面の変化
  - (4) 社会的側面の変化
5. 老年期の発達課題
  - (1) 発達理論と発達課題
  - (2) 老年期の発達課題
  - (3) スピリチュアリティ
6. 人口学的指標からの老年期の理解および医療のしくみ
  - (1) 高齢化と高齢者世帯
  - (2) 高齢者の健康状態、平均寿命、健康寿命、死亡の動向
  - (3) 高齢者と家族機能
  - (4) 介護家族の課題
  - (5) 高齢者の医療のしくみ
7. 老年看護の原則と目標【1】
  - (1) 高齢者に対するスティグマ、エイジズム
  - (2) アドボカシー、アドボケイト
  - (3) ノーマライゼーション
  - (4) 自立支援
8. 老年看護の原則・目標【2】
  - (1) 高齢者虐待/身体拘束
  - (2) 権利擁護のための制度
  - (3) 老年看護における看護理論
    - ・エンパワメント
    - ・ストレングスモデル
    - ・ライフレビュー
    - ・コンフォート理論
  - (4) 高齢者のための国連原則
  - (5) まとめ

#### 【成績評価方法】

課題①レポート 15点、課題②レポート 15点、筆記試験 70点とし、総合評価する。

レポートの課題と評価は、事前ガイダンスをおこない、5つの観点に対して評価基準3段階で作成したルーブリック表を用いておこなう。

評価と到達目標との関係については、到達目標1は課題①と筆記試験で評価する。到達目標2・3・5は、課題②と筆記試験で評価する。到達目標4は、筆記試験で評価する。

#### 【教科書】

亀井智子:老年看護学①老年看護学概論/老年保健 第5版, /メヂカルフレンド社。

【参考書、教材等】

1. 百瀬 由美子, 奥野 茂代ほか: 老年看護学 第6版 ー概論と看護の実践ー , ヌーベルヒロカワ.
2. 北川公子ほか: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学 9版, 医学書院.
3. 佐々木英忠ほか: 系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態・疾患論 5版, 医学書院.

※ 初回の授業については、学務課にお問い合わせください。